

令和6年度第1回日中活動・療育・ICT委員会 議事録

日時 令和6年10月28日

場所 オンライン開催

参加者：小沢 浩、落合三枝子、中村千鶴子、古賀聖子、後藤一也(書記)

議題

1. 委員会の目標について

- ・日中活動から取り組む
- ・日中活動のサービス向上、関係職員のスキルアップに関わる、研修、研鑽、研究等における学会専門部会としての役割を果たす
(後藤が原案を作成し、構成員に意見聴取)

2. 当面の取り組み

1) 加齢への対応 古賀より報告

- ・第46回九州地区重症心身障害研究会(2025年1月18日)において、加齢に伴う日中活動の工夫に関する調査研究を発表する
- ・調査協力施設 九州・沖縄の公法人立と国立病院機構施設
- ・調査票(案)を紹介
- ・介護職、看護師など調査対象を広げた方が良いと意見あり

2) 1)の加齢に限らず、日中活動に関する現状調査を実施する

- ①日中活動の形態(病室、病棟、病棟外活動)
- ②関係職種 ③取り組み、工夫 ④人手不足の状況と課題、対策
- ⑤家族参加の状況や変化
- ⑥ボランティア受け入れについての状況、工夫など

3. 委員会構成員について

- ・構成員を増やす
- ・選出にあたり、活動範囲を広げ、できる限り多くの施設に情報共有してもらうには、所属する施設規模を違えた方が良い。一方で、小規模施設では人的余裕もない現状もある。まずは、参加できる施設から構成員を募ることにする
- ・公法人立、国立病院機構から2~3名ずつ選出
- ・現在の構成員はすべて東京と九州であり、地域性を考慮する

4. その他

- ・今後、リハビリテーションからも日中活動のあり方など提案を受けることも検討